



千葉市立誉田中学校 学校だより 誉田のかぜ

学校だよりはHPに掲載します

第19号
令和8年3月4日発行
千葉市立誉田中学校
Tel.291-0012

※この便りについては、目的外使用を固く禁じております

◆3年生を送る会◆

2月27日（金）に、「3年生を送る会」を開催しました。卒業を目前に控えた3年生へ、感謝と応援の気持ちを届けようと、生徒会本部が先頭に立ち、1、2年生が心を込めて準備してきた生徒会行事です。

会は大いに盛り上がりました。生徒会本部、各学年の工夫を凝らした発表では、会場が一体となって拍子が起こり、3年生の笑顔があふれました。3年生にまつわるクイズも大変な盛況で、思い出を振り返りながら、会場中が温かな笑いに包まれました。後輩たちの「楽しんでもらいたい」という思いが、しっかりと伝わる時間となりました。

そして、3年生からのお礼の歌。美しく、そして力強いハーモニーは、さすが最高学年と思わせる素晴らしいものでした。3年間の歩みと仲間への思いが込められた歌声に、胸が熱くなりました。

3年生が築いてきた誉田中の伝統と誇りを、在校生が確かに受け継いでいきます。春の訪れとともに、3年生の新たな門出までもう少しです。



◆地域ふれあいタイム（11月29日実施）特集③◆

○自分でつくろうテレビアンテナケーブル(3年)



最後、みんなの前でケーブルとテレビをつなげる時、点くか、点かないか、ドキドキしながらつけられて、楽しかったです。講師の先生の話も進路について、決断が大事だと気づいたので、もっと頑張ります。

○オモシロ土偶作りと野焼き体験(3年)



野焼きのときは、木を削って串をつくったけど、固く大変でした。でも、今回の活動を通して、縄文のくらしを少し想像することができました。土偶は割れてしまったけれど、修復まで楽しみたいです。

○グラウンドゴルフ(3年)



勢いあまってすぎてしまったり、違う方向に行ってしまったりしたときは、すごく悔しかったけれど、中でも最高2打目でゴールができたときはとてもうれしかったです。今後、家族や友達と楽しみたいです。

○塩を知り、塩を味わおう！(3年)



実際に実験も行って、2番目の塩の方がしょっぱく感じました。でも、両方も同じ純度でびっくりしました。初めて自分で漬物をつくって、実際は思っていたより簡単だったので、家でもたくさん作りたと思います。

○スキンケアとネイルの入門(3年)



とても勉強になりました。特に、食生活では、ビタミンAやビタミンB2、B6などを摂取したり、就寝時間を早くして質の高い睡眠の大切さを知ったりするなど、これから気をつけるべき点をたくさん教わりました。

○ラグビーを楽しもう(3年)



相手に取りやすいパスをだしたりしなければならぬから難しかったです。けれど、できるようになるとすごく楽しく、「ナイストライ」と声を掛け合えたり、すごく良い雰囲気を取り組めたりして、よかったです。

○ソーパークーピング「オンリーワンのお花を彫ろう」(3年)



もっと簡単なお花を彫るのかと考えていましたが、実際にはとても繊細で立体的なお花が出来上がりました。同じ道具を使っても刃を入れる深さや向きによって違った形が掘り起こされることを知りました。

○太巻きづくり(3年)



講師の先生方が、1つ1つ丁寧に教えてくださったので、とても心強かったです。最後、「自分の好きなものをいれていい。」とおっしゃっていたので、きゅうりとかマグロとか入れて、家族と一緒に作りたいです。

○地域に残る城郭から考える郷土(3年)



自分たちが知らないだけで、誉田地区周辺にはいろいろな歴史の魅力がたくさんあると感じました。これからは、自分も地域のことを聞かれたら、自信をもって言いたいし、誇りをもって生きていきたいです。

◆令和8年度「拠点校部活動」のお知らせ◆

運動部活動において、在籍中に廃部になってしまった場合に、隣接する学校区の学校での活動と大会参加を認める「拠点校部活動」という制度に、令和8年度は「特例」が設けられます。希望する種目の部活動が本校にない場合であっても、事前調査において、隣接する学校区に受け入れ可能とする学校があれば、参加の対象となります。これはあくまでも特例であり、希望すれば必ず実施できるものではありません。また、単年度実施であり、令和8年度受け入れ校があっても、令和9年度も活動できる保障はありません。詳細は、千葉市のHP 下記アドレスに掲載の「拠点校部活動」実施要項をご確認ください。

千葉市教育委員会保健体育課

<https://www.city.chiba.jp/kyoiku/gakkokyoiku/hokentaiiku/index.html>